

# 議会だより

No.159

12月定例議会号  
令和5年2月1日発行



12月定例会	
政策提言	P. 2
町民と議会の懇談会	P. 5
補正予算質疑	P. 8
一般質問	P.10
議案内容と採決の結果	P.16
行政規程	P.17
シリーズ遊佐人⑫(遊佐中)	P.19
議会クイズ・編集室より	P.20

遊佐小学校

3学年パソコンズ

関連記事P.2

# 政策提言

政策提言

懇談会報告

補正予算審査

一般質問

定例会・臨時会内容

委員会レポート

遊佐人



## 表紙の写真

### 3学年パフォーマンス

5年度の統合に向けて、各小学校の閉校式の最後となった遊佐小学校。式後の学習発表会の一幕。「かわいいダンスを見逃さないで」とのアナウンスのとおり、下級生も思わず体が動いてしまう。他の学年の発表も見ごたえがあり、落ち着いている。町内小学校の友達の受け入れの準備も整ったようだ。

## のスタート

学になる。交通安全対策や防犯対策を確実に。面と、教育課程の編成などソフト面の両面で

## くりと空き校舎の利活用

活用計画を早期に明らかに。特段の配慮を。



高瀬小学校中庭

## ニュートラルの取り組み

社会の実現に向け関係機関と連携し、開を。カーボンニュートラルの学習の機会を。

唯一の構成員として、

の情報提供を。

## 業

しなど、整備のための財政計画を早期に明らかに。の振興を基本とできる人材の確保を。



能代港の風車

# より良い町に 願いを込めて

遊佐町議会では毎年、**町政の重要課題**に関し、**町**に対して政策提言を行っています。4年度は12月定例会で議決した、右の5つの提言を行いました。

いずれも「町民と議会との懇談会」でいただいた意見などに基づいています。

町は提言の趣旨を十分にくみ取り、**適切に町政に反映**させるよう求めます。

議会だよりには提言の要旨を載せています。全文は下のQRコードからご覧ください。



新小学校校章

## 提言1 新小学校

1. 多くの子どもがバス通
2. 施設整備などのハード万全な準備を。

## 提言2 小学校統合後のまちづ

1. まちづくりセンターへの改修工事計画を含め、利
2. 地区の思いが利活用計画に適切に反映されるよう、



## 提言3 カーボン

1. カーボンニュートラル実現性のある施策の展
2. 子どもたちのために、

## 提言4 洋上風力発電

1. 町長は法定協議会における町民を代表する町民の思いを的確に表明を。
2. 町は国や県の窓口として、引き続き町民へ

## 提言5 「新・道の駅」整備事

1. 活用する補助事業、地方債や一般財源の見通
2. 開設に向け運営方針を明らかにし、地場産業



「新・道の駅」イメージ図

# 3年度の提言は どうなってるの？



町長に政策提言を提出(3年12月)

## 提言は町政に反映されたのか

3年12月、町に提出したよりよい暮らしの実現をめざした政策提言は施策にどう反映されているかを検証しました。

### 提言2 空き校舎の利活用

**現状** 基本計画の策定に向け、意見や改善案を募集しています。

**提言** **利用計画は財政も含めて直ちに地域と協議を**

**提言** **まちづくりセンターには、グラウンド等の管理予算も確保を**

**現状** 管理に係る予算は一般会計からの支出を基本とするようです。

### 提言1 小学校統合

**現状** 新校開校準備委員会では、5校の特色ある教育活動を受け継ぎ、教育課程などを協議しています。

**提言** **円滑な統合に向け協議を丁寧に**

**現状** 児童の7割はスクールバス乗車になるため乗車講習を開催。引き続き地域の見守り隊に協力いただきたい。

**提言** **登下校時の安全対策を万全に**

### 提言5 暮らし・情報のデジタル化

**現状** 「無料通信アプリ・LINE」の導入に向けて調整しているとのこと。ニーズに合った的確な情報配信を望みます。

**提言** **防災・暮らしに関する情報の迅速で詳しい提供を**

### 提言4 農地の維持と後継者

**現状** 地域の課題解決に向けた調査と検討が始まり、獣害防除研修会も実施しています。砂丘地域の遊休農地に3名の新規就農があり、引き続き積極的なあっせんにつなげたいものです。

**提言** **中山間地や砂丘地の荒廃と農業の衰退を止める施策を**

### 提言3 洋上風力発電

**現状** 法定協議会が開催されているものの、不安や懸念は解消されていません。引き続き丁寧な対応を望みます。

**提言** **地域の合意が得られるような事業計画に**

# 町民と議会の懇談会



**11月12日** ●遊佐町役場 議場 ●稲川まちづくりセンター  
●高瀬まちづくりセンターにて開催  
3会場で合計55人の参加をいただきました。

※詳しくは議会HPまたは各まちづくりセンターと図書館に資料があります。



報告書  
QRコード

## テーマに関する質疑・意見

### 「新・道の駅」構想

**質問** 「新・道の駅」は、高速道路から降りないといけないのか。

**回答** 「新・道の駅」には、一般道に出ずに入れるように計画している。

**質問** 道の駅ふらつとが、移転した場合、建物や駐車場はどう活用するのか。

**回答** 土地、建物の利用計画は、まだ示されていませんが、オートキャンプ場などが検討されているようです。

**質問** 「新・道の駅」は観光拠点でもあり、丸池様などをつなぐ道路が必要である。

**回答** 町は独自に「新・道の駅」と丸池様などをつなぐ路線案を示し、県へ要望活動を継続しています。

**質問** 総事業費34億円が見込まれているが、その

## 根拠は。

**回答** 建設工事費は27億円ほどです。当初は町単独で20億円くらいでしたが、それでは町の財政負担が大きいため、国県一体としてやるように議会で町に求めました。町の負担は10億円以内に収まればと考えています。



南山を越えると「新・道の駅」へ

**質問** 町負担の財源は。

**回答** 基金の積み立ては始まっているが、過疎債頼みになるのではと考えています。

### 「岩石裁判の経過と報告」

**質問** この裁判で2300万円の支払いは、町民

にはあまり知らされていない。

**回答** 環境保全基金から出されています。最高裁判決を受け確定した損失補償及び訴訟代理人報酬にあたります。

**質問** 公害等調整委員会（公調委）の裁定に対する不服とは何か。

**回答** 公調委の裁定に不服の場合、第2審として東京高等裁判所で国を被告として争うこととなります。

**質問** この裁判を予防する方法はなかったのか。

**回答** 以前は、申請者が地域などと協定を締結し、町は立ち会いする形で進めた経過があります。岩石採取計画の認可権者は県です。町条例に規定する規制対象事業に町が認定、その処分を受け県が認可申請を拒否する処分を行ったことが、訴訟の要因となっています。

平成29年2月20日に提訴され、応じなければ敗

訴となることから、対応しなければならなかったと認識しています。

**意見** 業者はまだ他にも土地を持っている。関係機関と連携しながらこれからの対応を。

**意見** 現在、岩石を運び出しているが、元の状態に戻す約束があったはず。西部地域で埋め戻しに問題があった。

裁判で勝訴したから終わりではなく、約束事を守ってもらうよう、監視する視点で議会も対応してもらいたい。



緑化を確実に

〓小学校統合後のまちづくり〓

**質問** 「遊佐町小学校空き校舎利活用検討委員会」の構成メンバーは。

**回答** 商工会、区長会連絡協議会、まちづくり協議会連合会などの団体の役員などで構成されています。

**意見** 11月に「遊佐町小学校空き校舎利活用基本計画」を策定とあるが、一部は倉庫として使うという情報もある。倉庫になるよりも住民が使う方法はないのか。避難施設などとしても。

**意見** 説明資料の「現状と課題」にあるとおり、「地区の幅広い年代の思いが適切に施策に反映されるよう注視」をお願いしたい。

〓遊佐町沖 洋上風力発電〓

**質問** 説明での発電量50万kwは風車何基によるものか。

**回答** また、由利本荘市では200万kw、原発2基分を想定しているが、遊佐町での構想はあるのか。

**質問** 由利本荘市では企業連合が事業を進める一方で、地元企業が洋上風力事業に参画している。遊佐町ではどのような企業が予定され、町内でのそのような会社が設立される予定はあるか。

**回答** 地元企業の参画希望があるようですが、洋上風力の経費が陸上風力の数倍かかることなども想定され、コスト面から地元企業では無理な面があるようです。

**質問** 洋上風力発電事業の合意形成は非常に難しいと思う。洋上風力施設が撤去される時に責任を

持てない人達が、合意形成をしなければならぬ。機材から発生する低周波で、ヨーロッパでは問題が出てくるのに、日本に持って来るとなぜ大丈夫なのか疑問がある。議会は執行機関ではないが、少年議会や若い人達にも情報を伝える機会を設け、問題点を調査研究する必要があるのではないか。

**回答** 特別委員会で調整を進めています。意見として伺います。

**質問** 風車までの距離が海岸から最短で1kmという想定がある。今後この距離が変更されることはあるのか。

**回答** これからの協議によりますが、沿岸近くの浅い場所では作業船も入れないので。もっと沖に設置が現実的とも思えます。



西浜の風景が変わる

**質問** 法定協議会で岸からの距離を協議しているのか。外国はほとんど浮体式であるが。

**回答** 説明資料には「法定協議会等」としました。遊佐部会や各種説明会を含むという意味です。

**質問** 鳥海山の登山ガイドの間でも景観が変わることに危惧しています。海岸線からの距離に問題があると考えています。

**質問** 県による洋上風力発電の説明会は4年度どうなるのか。地域住民が泣き寝入りしないよう条例を作るように県に言っても、「事業者を指導する」と言うのみ。どうしても建てるなら条例を作るべき。海域を含めた全町の水の調査を実施するよう、町に働きかけを。

**回答** 議会で働きかけます。

**意見** 電力が必要であることは分かります。何故に遊佐町で作るのでしょいか。遊佐町を傷つけているような気がしてなりません。都会のために電

てもらわないと。風力発電は迷惑施設だから県の外れに押し付けているのか。町長が町の意見を主体的に述べるよう働きかけを。

**回答** 鳥海山の登山ガイドの間でも景観が変わることに危惧しています。海岸線からの距離に問題があると考えています。

**質問** 県による洋上風力発電の説明会は4年度どうなるのか。地域住民が泣き寝入りしないよう条例を作るように県に言っても、「事業者を指導する」と言うのみ。どうしても建てるなら条例を作るべき。海域を含めた全町の水の調査を実施するよう、町に働きかけを。

**回答** 議会で働きかけます。

**意見** 電力が必要であることは分かります。何故に遊佐町で作るのでしょいか。遊佐町を傷つけているような気がしてなりません。都会のために電

力を作る必要はないのでは。

**要望** 建設後の景観の悪化、低周波による健康被害等が懸念される。このまま建設されたならば後々に禍根を残すと考える。議会でさらに、洋上風力発電建設に関しての議論を深めて欲しい。

＝その他何れも＝

**質問** 丸池様に行く道が狭く、水溜まりもある。社も屋根は大丈夫だが壊れそうであった。舗装や砂利敷きできないものか。また、高瀬峡への道路も狭くて交差できない。

**回答** 所管課につきまです。ただ、丸池様付近は神社用地であるはずです。小山崎遺跡周辺は、教育課で新たに整備を検討していることもあり、制約があることを理解いただきたい。



新庁舎前の街並み

**質問** 役場庁舎の、最終的な総事業費はいくらか。また、毎年の返済額はいくらか。

**回答** 町の償還金は、12億1200万円ほどで30年間の返済となりますので単年度では、4000万円ほどになります。

**質問** 遊佐町まちづくり基本条例第9条に「町は町民との情報共有を推進するため、まちづくりに関する情報について、正確かつ迅速な公開に努めるものとする。」とあるが、町は町民に、予算の概要しか公表していないのでは

**回答** 各常任委員会では、所管の事業の、詳細資料などで説明を受けています。特別委員会では常任委員会外の質疑をする形をとっています。

**質問** 人口減少が激しい。町の人口を増やす努力をどう考えるのか。

**回答** 今後は自治体間で人口を奪い合うような施策は不毛だとの考えもあり、関係人口を増やすべきと考えます。

**質問** 移住してきても働き場がないのが課題だったが、コロナ禍以降リモートワークが普及し、仕事を持って来られるようになった。そのための条件整備を町でしているのか。

**回答** 旧八福神を拠点に仕事の間ができています。



狭い歩道の自主除雪

**質問** 集落内の除雪の問題はこれからますます顕在化する。高齢化によってオペレーターも大部分が80歳代になっていて、区長としてお願いするのも忍びない。除雪は「お互いさま稲川」の制度に組み込むのは難しい。町でどうバックアップするのか。

**回答** 福祉除雪料金の増額を含め、検討していきたい。

**質問** 町の公共工事のうち、入札率が100パーセントに近いものがある。これは業者の積算能力が高いためなのか。

**回答** 採決の際の判断にはいつも苦慮しています。

**質問** 入札価格が事後公表されているが、新庁舎は1社のみで99.8パーセントの入札率。ほかにも特に億単位の案件で入札率が高い。工事費用の高上りにつながるのでは。最低制限価格制度をやめて、指名競争入札制度にしたら良いのではないか。

**回答** 当初の工事費用を低くしておき、追加工事によって最終的に工事費用が膨らむというケースも注視しています。

**要望** 石原莞爾墓所記帳所の場所が分かりにくい。遊佐町の観光パンフレットに記載してもらいたい。

**要望** 高瀬地区松山集落内の松枯れ被害木が多く見られる。対策をしてもらいたい。

**要望** 拡幅工事が途中で中断した東回り県道(371号)の一刻も早い完成を強く望む。現在進行中の高速道路等の整備に合わせたこの時期を逃さないで欲しい。

**要望** 移住定住施策も重要だと思うが、町内の若者の出会い婚活施策を強く望む。

**要望** 高卒後、県外に進学した若者が帰って就職できる雇用体制を確立して欲しい。

**要望** 小山崎遺跡を有効に活用して欲しい。縄文タクシー・縄文ラーメン等特化して成功した事例もある。

# 4年度 補正予算質疑



委員長 那須 正幸  
副委員長 菅原 和幸

## 冬に向け光熱費高騰にそなえる

12月9日

光熱費の高騰が予想されることから、学校を含めた各施設の管理費を追加するほか「新・道の駅」建設のために1億円の基金を積み立てた。

### 補正予算ポイント

- 企画 「新・道の駅」整備基金 …………… 1億円
- 農林業 松くい虫防除 …………… 2200万円
- 肥料・農業資材高騰対策 …………… 498万円
- 観光 遊楽里・あぼん改修工事 …… 1070万円
- 生活環境 公共下水道会計繰出し金(高速道関連含む) …… 4000万円

政策提言

懇談会報告

補正予算審査

一般質問

定例会・臨時会内容

委員会レポート

遊佐人

## 総務課

### 電子自治体推進事業とは

**問** システム使用料を60万円計上している。この事業の具体的な内容は。(本間 知広委員)

**答** 町からの情報発信にLINEを活用するための費用。現在、導入するシステムを検討中。

### 庁舎の排雪作業実施基準は

**問** 駐車場の隅に寄せて一時堆積した雪の排雪は、基準を策定して実施すべきでは。(佐藤俊太郎委員)

**答** 数値的な基準ではないが、公用車や職員の車が所定の場所に駐車できない状況を目安とした。

### 何をするための消耗品

**問** 一般管理費との説明で16万円補正されているが何に使うのか。(本間 知広委員)

**答** 二十歳のつどい式典の参加者へ配布する抗原検査キットの購入費用。安心して出席できるように、陰性確認を行う。



二十歳のつどい式典

### 月光川水害予防組合解散

**問** 月光川水害予防組合解散による精算金は基金にすべきでは。(赤塚 英一委員)

**答** 清算金は600万円ほどで、基金とするには額が少ない。積み増しも困難で基金を管理する事務等も勘案すると今回は単に収入とした。

### 年度中さらに積む予定は

**問** 「新・道の駅」基金が1億円計上されたが、4年度の積み立て予定額の全体は。(齋藤 武委員)

**答** 年度末の財政状況にもよるが、現状では、今回の1億円が予定額。

## 企画課

### 遊楽里の改修工事

**問** 経年劣化によると思われる工事費が多い。省エネ製品等に更新を計画すべきでは。(佐藤俊太郎委員)

**答** 4年度業務委託した、遊楽里長寿命化計画策定業務の調査結果を基に、更新も視野に入れた改修計画を検討していく。



平成10年4月オープンの遊楽里



# 産業課

## 有害鳥獣駆除事業 対策実施隊は

**問** 4年度の「イノシシ被害防除研修会」開催の状況は。

(菅原 和幸 委員)

**答** 8月25日に、しらい自然館で開催し、クマ・イノシシ等被害があつた集落の区長、猟友会等関係者が参加した。



獣害防除研修会

## ソバ・マメは補助がないのか

**問** 肥料高騰の国の補助金はいつまでか。また、補助金はソバとマメにはないのか。

(斎藤弥志夫 委員)

**答** 国の補助対象となる

肥料購入費用は、5年5月購入分まで。今期補正は飼料用米分の追加支援。  
(※ソバ・マメも肥料高騰支援の対象)

## 5年の米の作付け面積

**問** 5年の米の作付け面積は4年と同程度か。

(斎藤弥志夫 委員)

**答** 5年の米の生産の目安は、山形県農業再生協議会から、市町村段階のものが提示され、遊佐町は4ha増。

## 農業生産資材も高騰

**問** 肥料の値上げとともに、ビニール等資材も高騰している。生産持続できる支援を。

(阿部 満吉 委員)

**答** 肥料及びビニール系生産資材等の高騰に対応する補助金を交付し、町内農業者の農業経営を支援する。

## 自転車だつて屋根を

**問** 吹浦駅自転車小屋が老朽化し、新たな駐輪場は屋根がないのでは、とめる気がしない。

(阿部 満吉 委員)

**答** 吹浦駅駐輪場の利用状況を確認して、「自転車止め」の整備とした。屋根は今後検討する。

## 松くい虫防除だけで負担か

**問** 被害木の伐倒駆除費用は、町だけで負担するのか。

(阿部 満吉 委員)

**答** 国・県からの補助を受けて実施するが、補助限度額を超えた分を、町単独で負担する。

## 特産品開発は足元から

**問** 鮭は古来、遊佐の資源である。物語性も資源数もあり活用すべきでは。

(高橋 冠治 委員)

**答** 遊佐ブランド推進事業で、鮭をテーマに物語性のある特産品開発を行いたい。

## 健康福祉課

### なぜ返還するのか

**問** 障害児自立支援関連で約1600万円を返還するがなぜか。

(本間 知広 委員)

**答** サービス事業所の不正請求に係る県の処分による国県への返還金であり、4年度限りである。

**問** 放課後児童支援員等処遇改善事業(賃金改善分)の内容は。

(佐藤 光保 委員)

**答** これまでは国の補助金であったが10月からは交付金に含まれる。金額は基準額×人数である。

# 地域生活課

## 公共下水道事業での 実施設計業務委託は

**問** 日沿道・遊佐鳥海インター関連で町道移設があるようだがその関連か。

(菅原 和幸 委員)

**答** 日沿道工事に伴う下水道管移設工事で、5年度早い時期での工事となるため、その実施設計を行うもの。

## 定住推進住宅建設整備 支援事業

**問** 例年であれば、9月議会の補正が一般的だが追加補正の要因は。

(高橋 冠治 委員)

**答** 舞鶴地内の若者住宅用地の売買成立に伴い、新築住宅分の申請が見込まれるため。

# 町民課

## 納付書QRコード 印刷効果は

**問** QRコードを印刷することに、町民が得る利便性はどのようなものか。

(佐藤俊太郎 委員)

**答** スマホやパソコンなど納税方法の幅が広がる。また、町への納付情報が早くなり、問合せに素早く対応できる。

# 教育課

## コロナ禍での タブレット活用状況は

**問** コロナ感染で休校や学級閉鎖時の、タブレットを活用した授業の実態は。

(菅原 和幸 委員)

**答** 中学校ではタブレットを持ち帰り、リモート授業での活用が図られている。小学校でも状況に応じて段階的に進めている。

# 一般質問

## 町の事業と課題を問う

11 議員登壇

12月6日・7日

政策提言 懇談会報告

補正予算審査

一般質問

定例会・臨時会内容

委員会レポート

遊佐人

### 一般質問通告の要旨(通告順)

※誌面の都合上、掲載できなかった質問は議会ホームページの議会録画をご覧ください。

- 菅原 和幸 議員 …… P 10  
財政状況を検証する  
システムの構築を
- 松永 裕美 議員 …… P 11  
農業従事者を対象とした  
研修制度を
- 斎藤弥志夫 議員 …… P 11  
子どもの受動喫煙  
防止条例の制定を
- 那須 正幸 議員 …… P 12  
観光地利用者への  
災害対策は万全か
- 赤塚 英一 議員 …… P 12  
産業振興の取組みと今後の課題
- 佐藤 光保 議員 …… P 13  
水産業の今後は
- 高橋 冠治 議員 …… P 13  
高橋 冠治 議員 …… P 13  
蕨岡・高瀬まちセンの移設計画は
- 佐藤俊太郎 議員 …… P 14  
AEDの設置運用 現状は万全か
- 本間 知広 議員 …… P 14  
ストックマネジメント事業の進捗は
- 齋藤 武 議員 …… P 15  
閉校後の地区の活力 どう保つ
- 阿部 満吉 議員 …… P 15  
阿部 満吉 議員 …… P 15  
空いた校舎を  
倉庫にしてはいけない

**一般質問とは**  
町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるために行います。



### 財政状況を検証する システムの構築を

町長

国との整備を想定

**問** 「新道の駅」は、3カ年先までの事業予算を振興審議会で審議中である。県内の他の例では県補助があったが、県の補助はどの程度を予定か。

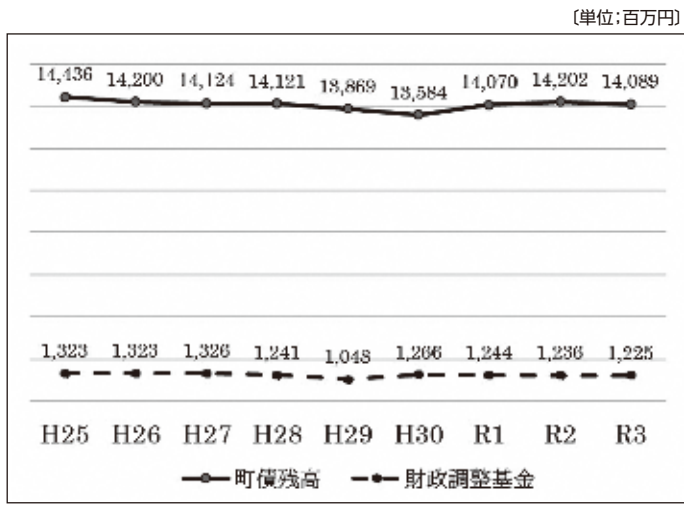
**問** 公表されている一般会計起債は約98億円である。償還計画は関係各課で共有しているのか。

**答** 総額は把握できていない。財政係では償還が完了するまでの償還計画を策定しており、各課と共有している。

**答** 県は他の事例で、道路管理者として道の駅整備負担を計上した。「新道の駅」は国土交通省との整備を想定するため、それに対しては負担を見込んでいない。

**問** 空き校舎の利活用に係る財政計画の総額を明確にすべきである。

**答** 今後3カ年で事業が完結するものはある程度把握は可能だが、詳細が未確定の事業があるため、



各年度決算における町債残高と財政調整基金の推移

質問者の動画が見られます。



## 農業従事者を対象とした 研修制度を



ながみ 裕美  
まつなが ゆみ  
議員



農業者の要望を聞いて進める

質問者の動画が見られます。



**問** 本町の基幹産業である大切な農業の後継者や女性が参加できる研修制度の創設は。人的ネットワークもつながり農業経営にプラスになると考える。

を中心定期的に実施。引続き関係機関と情報共有を図っていく。

**問** 県主導型の研修があれば広報等にも掲載し情報は町民に知らせるべきでは。

**答** 女性農業者等の取組みに対する各種支援事業など、広報等により周知を行う。

**答** チャレンジファーム事業など、各種制度を活用して支援を行う。先進的な知見や技術の習得が期待される研修活動は、関係機関と意見交換して進めていく。

**問** コロナ禍でも町外への研修を開始できるように準備する時期にきているのでは。

**答** コロナ禍以前は、庄内みどり農協の生産部会



美しい水田は宝物

## 子どもの受動喫煙 防止条例の制定を



あおやま しげ夫  
あおやま しげ夫  
議員



県の条例に基づき取り組んでいく

質問者の動画が見られます。



**問** 子どもの生命及び健康を受動喫煙の悪影響から保護するために、町による条例の制定が必要と考える。

た。2回実施し、いずれも基準の毎秒0・2メートル以上を満たしている。

**答** 町では、「健康ゆざ21計画（第3次）」を策定し受動喫煙防止に取り組んでいる。県で受動喫煙防止条例を策定しているため、町としては条例の制定は考えていない。

**問** 遊楽里の喫煙専用室は、風速を健康増進法基準の毎秒0・2メートル以上確保しているのか。

**答** 喫煙専用室の扉を開放し、上段、中段、下段の各2か所の合計6か所を計測、その平均を求め



日本口腔保険協会HPより

### これも 質問

**問** 県外からの遊佐高生の住居は環境にも配慮を。

**答** 今後の受け入れ態勢を遊佐高魅力化に係る地域連携協議会で検討していく。



### 観光地利用者への

## 災害対策は万全か



なす まさゆき  
那須 正幸  
議員



観光客への情報提供と  
避難誘導者の訓練も

質問者の動画が見られます。



**問** 観光名所が多くある中、鳥海山は活火山である。またキャンプ場、コテージは海と川に挟まれている。登山者やキャンプ場利用者への避難訓練の実施は。

**答** 大平山荘の外部スピーカの故障がわかった。また、鳥海山をとりまく地域での広域的な防災訓練の実施に向け、県へ要望している。

**問** 津波浸水域であることとを認知させることが重要。避難誘導看板の設置や避難誘導にあたるスタッフの訓練も実施したい。

### 産業振興の取り組みと

## 今後の課題



あか つかえい  
赤塚 英一  
議員



特産品開発と販路開拓を進める

質問者の動画が見られます。



**問** これからは生産中心の考えから消費拡大に考へ方へのチェンジを図るべきではないか。これまでの取り組み状況と今後の課題は。

**答** 観光産業と連携した商品開発・販売を行いながら、豊島区等での対面販売など遊佐のファンを増やし、販路拡大につなげる。

**問** 町の特産物を組み合わせさせた販売方法や、特産品を使った料理レシピ募集など町民を巻き込んだ事業をブランド推進協議会中心に考えている。

**答** 4年、火山噴火を想定した避難訓練を大平山荘で実施した。5年以降、キャンプ場での津波避難訓練を検討中。避難経路や避難場所等に課題がないか確認したい。

**問** キャンプ場では年間12000人の利用がある。避難マニュアルや、避難誘導看板などの設置が必要では。

**問** 大平山荘で初めての訓練を実施した。他市町村との連携の必要性和設備や管理上の不具合はあったか。



キャンプ場から避難場所へは何分

**答** コロナにより対面販売が困難になってからは、通信販売の支援を展開している。引き続き、遊佐ブランド推進事業で、特産品開発と販路開拓を進める。

**問** 住民の中にも、アイデアを持っている方も多いと思う。実現化できる環境を作るのも行政の役割ではないか。

**問** 観光との連携による町内での販売拡大と、大都市圏の大型消費地への販売拡大の施策の2本立ての取り組みが必要と思うが。



イケ・サンパーク (豊島区 池袋)



マイナカード申請で、ポイント付与は無理かと思ってましたが、窓口で親切に対応いただきました。感謝です。(高瀬Sさん)  
Re: 確定申告中は手簿です。ご了承ください。

# 水産業の今後は



さとう みつやす  
議員



持続可能な漁業に取り組む

質問者の動画が見られます。



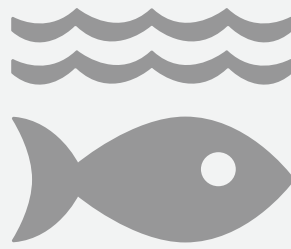
**問** 今年は国連が定めた「国際小規模漁業年」であり、遊佐町の漁業の現状はどうか。

**答** 町の漁業従事者数は10年前の約半数となっている。次世代人材創出事業など、水産業の振興と地域活性化に向けた取り組みを県と協調し行っている。

**問** 本町の特徴であるサケ人工ふ化放流事業の現状はどうか。

**答** 全国的なサケの不漁下、町の生産組合ではふ化・放流・採捕事業が安定的に行われている。ふ化用の卵は県内外へ提供されている。

## 14 海の豊かさを 守ろう



国際連合SDGs 14番目の目標

# 蕨岡・高瀬まちセンの 移設計画は



たかはし かんじ  
議員



6年度の着工を目指す

質問者の動画が見られます。



**問** まちづくりセンターは各小学校跡に移設する計画だが開設時期は7年春である。老朽化しており耐震性も無く早期の開設が望まれている。

**答** 用途変更に伴う施設整備など国の補助金・交付金等を活用し、財源を確保して行う必要がある。令和6年度の早い時期に着工できるように準備を進めたい。

**問** 以前から施設移設は決定していた事業であり、前もっての計画・準備・予算措置はできなかったのか。

**答** 空き校舎の利活用を進めるための指針となる、

活用基本計画を策定した上で、具体的な事業を進めることとしている。

**問** 改築された稲川・吹浦・西遊佐の建設費合計は約10億円。蕨岡・高瀬合わせても1億円。早期に着工を。

**答** 限られた予算の中で、基金をしっかりと準備し、起債を最小にしながら施設のまちづくりセンター化を進めていく。



早く小学校に移りたい

### これも 質 問

**問** 高齢者等に好評である「スマホ道場」の継続を望む。

**答** スタッフ1人の対応なので、希望者が多い場合は、開催方法等を工夫し継続したい。



# AEDの設置運用

## 現状は万全か



さとうしゅんたろう 議員 佐藤俊太郎

町長

効率性を考えた配置と教育・訓練を実施

**問** AEDの使用により、救われる命があることは明白。町民・来町者の安全安心のため大平山荘にも設置すべきでは。

**答** 課題として認識している。必要性に応じ計画的にあるいは速やかに対応したい。ただし、すべての施設に設置することは困難であり利用状況や利用形態に応じ総合的に判断する。

**問** 24時間営業の、コンビニ店に公費で設置運用している市もある。町の考えは。

**答** 日常点検や管理等もあり事業者の理解と協力が必要となる。AEDを使わなくともよいように日頃からの健康管理もお願いしたい。

質問者の動画が見られます。



**問** 24時間通年で使用できるように、室外箱に設置収納して運用すべきでは。



高瀬まちづくりセンターのAED

**答** 温度管理や防水機能が必要となり、寒冷地の設置が可能か研究した

# ※1 ストックマネジメント

## 事業の進捗は



ほんま ともひろ 議員 本間 知広

町長

計画的に修繕・更新を実施

**問** 下水道施設の老朽化に対応するため、ストックマネジメント事業を策定し、長寿命化を目指している。現在の進捗は。

**答** 町は新たに<sup>※2</sup>公共施設等総合管理基金を創設した。これは下水道公共施設に用いることは可能か。

**答** 基金条例の趣旨からすれば可能である。基金残高や施設等の老朽化の度合い、緊急性など総合的に判断し活用していきたい。

**問** 管路・マンホールポンプ等は3年度までで計画策定済みで、浄化センターは4年度で計画策定となる。5年度から計画的に整備に努め、住み良い環境づくりを図っていく。

**答** 管路・マンホールポンプ等は3年度までで計画策定済みで、浄化センターは4年度で計画策定となる。5年度から計画的に整備に努め、住み良い環境づくりを図っていく。

<sup>※1</sup>ストックマネジメント事業：公共下水道施設の長寿命化を図る事業  
<sup>※2</sup>公共施設等総合管理基金：町の公共施設等全般の保全・修繕・及び撤去等に活用するための基金

質問者の動画が見られます。



**問** 特に浄化センターの老朽化が進んでいる。改善を要する具体的な箇所は。



老朽化が進む浄化センター（岡田地内）

**答** 管理棟建屋自体の修繕や耐震化の他、水処理や汚泥処理、脱臭等の各設備の改善に加え、電気計装設備も更新が必要。

# 閉校後の地区の活力 どう保つ



たけし 武  
さいとう 藤 議員



6つの地区に全面的に協力する

質問者の動画が見られます。



**問** 遊佐高校の存続運動は「町の活性化」を眼目の一つとしてきた。「小学校の存廃とまちづくり」には大きな相関関係があるのではないか。

**答** 町内6つの地区に全面的に協力する予定である。

**問** 学校統合後、町中部だけに子育て世代が集まらないよう、バランスのとれた住宅政策を望む。

**答** 現在、役場南側の一部の宅地造成、分譲を計画している。他の計画はないが、宅地開発は民間主導が望ましいと考える。

**問** 4年度まで、学校とまちづくりセンターが連携を取り行ってきた地区の行事のこれからは。



地区住民運動会

政策提言

懇談会報告

補正予算審査

一般質問

定例会・臨時会内容

委員会レポート

遊佐人

# 空いた校舎を 倉庫にしてはいけない



あべ みつよし 議員



活用基本計画により指針を示す

質問者の動画が見られます。



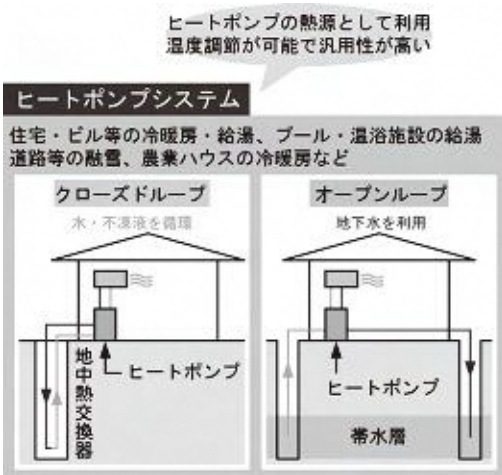
**問** 小学校は地域の中心であったことから、まちづくり協議会からも地域としての提案があったはずだが、その思いをどう反映させるのか。

**答** 貸オフィス事業や貸工場の活用希望等について、取りまとめを行って意見集約を行っている。

**問** 空き校舎活用検討委員会メンバーに、農業関係者がいないのは遺憾。

**答** 町の行政需要による利活用箇所や、空き校舎利活用検討委員会の意見、各まちづくり協議会の要望書やヒアリング結果を踏まえ、活用基本計画を策定し今後の指針とする。

**問** 豊富な地下水と地中熱を利用した野菜工場の提案もあるが、産業課で想定する実現可能な利用法はあるか。



地中熱利用促進協会・HPより 地中熱利用の野菜工場を

## 11月臨時会【11月7日】の議案内容（専決処分案件1件、一般会計補正予算1件）

議案番号	議案名	内容
議70号	令和4年度遊佐町一般会計補正予算（第5号）の専決処分の承認について	電力・ガス・食料品等高騰緊急支援事業で7600万円を追加する専決処分を承認
議71号	令和4年度遊佐町一般会計補正予算（第6号）	第2次緊急経済対策支援事業に2400万円、福祉灯油助成に950万円など4500万円を追加

〈傍聴 0人〉

## 12月定例会の議案内容（令和4年度一般会計補正予算、他11件〈発議案件1件含む〉）

議案番号	議案名	内容
議72号	令和4年度遊佐町一般会計補正予算（第7号）	「新・道の駅」整備基金に1億円、社会福祉総務費返還金で1660万円など2億5400万円を追加
議73号	令和4年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	一般被保険者療養給付費で5000万円など7440万円を追加
議74号	令和4年度遊佐町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	マンホールポンプ等の修繕に3400万円など4000万円を追加
議75号	令和4年度遊佐町介護保険特別会計補正予算（第2号）	会計年度任用職員手当等を14万円追加
議76号	令和4年度遊佐町水道事業会計補正予算（第2号）	電気料値上げにより700万円など追加
議77号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事委員会勧告に準じ職員の給与改定を行うため条例の一部を改正するもの
議78号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	常勤特別職の期末手当を改定するため関係する規定を整備するもの
議79号	遊佐町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	職員の定年を段階的に65歳まで引き上げるために必要な条例の規定を整備するもの
議80号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について	法改正に伴い職員の給与や休暇等条例を一部改正するもの
議81号	遊佐小学校駐車場整備工事に係る請負契約の一部変更について	遊佐小学校駐車場整備工事費を5170万円から6372万円に増額
議82号	遊佐町教育委員会委員の任命について	遊佐町教育委員に土門宏典氏を再任するもの
発4号	まちづくり政策提言の提出について	P2～3に提言を掲載

〈傍聴 のべ10人〉

**賛否が分かれた議案** ○賛成 ×反対 議長（土門治明）は採決に加わらない

### 12月定例会

上程議案		本間知広	那須正幸	佐藤俊太郎	佐藤光保	齋藤武	松永裕美	菅原和幸	赤塚英一	阿部満吉	高橋冠治	齋藤弥志夫	土門治明	議決結果 (賛成:反対)
議81号	遊佐小学校駐車場整備工事に係る請負契約の一部変更について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(10:1)



# 総務厚生常任委員会

群馬県・埼玉県 10月17～19日

「新・道の駅」のコンセプトは「小さな賑わいが集まり大きな賑わいを形成する」。全国の人気の高い道の駅2か所を視察した。

委員長 那須 正幸 副委員長 菅原 和幸

## 委員会 レポート (管外視察)

「川場田園プラザ」は、  
全国人気No.1の道の駅

群馬県北部、武尊山南麓の自然豊かな農村地に「川場田園プラザ」がある。ヨーロッパの田園を思わせる独立型の建物の特徴。開発にこだわった飲むヨーグルトは30年経った今でも一番人気で、地ビール開発のためにメーカーに社員の派遣を行うなどオリジナルブランドでリピーターの心もつかんでいる。

400軒の農家が出店する「ファーマーズマーケット」は、若者の地元離れを防ぎ、働き場の創生に取組む姿が感じとれた。



災害時は野営避難所になる

コメント 斎藤 弥志夫委員  
約6haの敷地に、飲食店やファーマーズマーケットが点在し観光の目的地に。

人・物・情報の拠点  
「ららん藤岡」

ららん藤岡の魅力は、関越・上越・北関東自動車道それぞれの結節地点に位置し、「高速ネットワークを生かした人・物・情報の拠点・花による安らぎと賑わいの交流空間の創造」にある。現在、指定管理料なしで運営し、テナントの定額家賃での経費管理となっている。成田・羽田など首都圏に向かうバスターミナルを備え、有料駐車場の利用料金も運営費を助ける資金となっていた。

コメント 高橋 冠治委員  
高速道と一般道の交わる地

点にあり両利用者を取り入れている。ターゲットは若者。



会場の無料貸し出しやイルミネーションで集客

寄居町の「YORI・CA」って何

全国に先駆けて寄居町では町独自の「地域通貨事業」を始めた。当初のシステム設定やランニングコストは、コロナ臨時交付金を利用。スマホ世代にはアプリ、持たない人には紙のカードを採用し公平性をもって非接触の生活に挑むとしている。店舗の初期設定や手数料は無料、さらに決算手数料も無料としている。お金を地産地消し、地域内限定で流通していた。

コメント 阿部 満吉委員  
独自のキャンペーンを開催し通貨が町内で循環している。加盟店も増え活性化に。



家族や若者の集まる場所  
「県立ぐんまこどもの国」

終日大勢の家族連れでにぎわっているこどもの国。入場無料で施設内にはサイクルモノレールやレストハウス、プラネタリウムをはじめ、室内でも遊べる児童会館も併設している。

コメント 松永 裕美委員  
まさに「こどもの国」。広大な芝の上ではピクニックを楽しむ家族連れもあった。

政策提言 懇談会報告 補正予算審査 一般質問 定例会・臨時会内容 委員会レポート 遊佐 佐人

# 文教産建常任委員会

栃木県・千葉県・茨城県

11月15～17日

「小山崎遺跡」の保存活用、「新・道の駅」の整備、「鳥海山・飛鳥ジオパーク」のあり方など、それぞれ今後の取り組みの参考にするために視察を行った。

委員長 齋藤 武

副委員長 本間 知広

## 委員会 レポート (管外視察)

### 「寺野東遺跡」の保存活用

遊佐町にも国指定の「小山崎遺跡」がある。今後の課題として、そのものの保存活用、高速道路開通に伴う観光面での役割などが挙げられる。

栃木県小山市にある国指定の「寺野東遺跡」は、その特徴を生かし一面を芝生で養生し、遺跡そのものの価値を伝えながら、イベント会場としても使用するなど、観光面でも活用して参考になった。



芝で養生された遺跡

コメント 赤塚 英一委員

盛土などの古代の土木技術の高さを感じ、当時の生活が想像できる保存状況であった。

### 発酵をコンセプトにした道の駅

「新・道の駅」の開設に向けて、現在遊佐町では鋭意取り組んでいる。町の魅力発信に注目し、千葉県神崎町にある道の駅を視察した。

伝統産業である「発酵」に着目。県内で人口が一番少ない強みを生かし、発酵をテーマにしたイベントや、「発酵の里こうざき」として登録商標するなど、発酵に特化した町づくりをスピード感を持って行った相乗効果もあり、着実に来町者数を伸ばしている。

コメント 佐藤 光保委員

「発酵の里こうざき」というキャッチフレーズが駅名になっているところに一貫性を感じる。



全国の発酵食品を扱う

### 筑波山地域 ジオパークの取組み

地域の活性化を目指し取り組んでいる「鳥海山・飛鳥ジオパーク」。同じような理由で茨城県つくば市をはじめ、6市が連携し「筑波山地域ジオパーク」に取り組んでいる。

6市議会が連携し新たな組織をつくり、定期的に研修会を行うなど、たくさんの人を巻き込んだ活動が特徴で、教育への活用や、ユニバーサルデザインの取組みなど、研究都市ならではの活動も参考になった。

コメント 土門 治明委員

「6市議会の連携」にならない、「鳥海山」でも3市1町全議員による活動が望まれる。

### リサイクルで目指す 社会貢献

持続可能な社会を目指すことが叫ばれる昨今。主に「食品トレー」をリサイクルしている株式会社エフピコの茨城県八千代市にある関東リサイクル工場を視察した。

独自の物流方式を確立し、低コストで事業を行っていた。障がい者の雇用率も高く、「貴重な戦力」との話であった。

コメント 佐藤俊太郎委員

障がい者雇用を重視し、SDGsを先取りした経営だった。



(障がい者雇用を重視)

政策提言

懇談会報告

補正予算審査

一般質問

定例会・臨時会内容

委員会レポート

遊佐人

# シリーズ 遊佐人 12

## Yuzajin

複眼思考でつくり出そう  
誰一人取り残さない、  
持続可能な遊佐中へ

### 遊佐中学校

平成5年に統合中学校として開校し、4年度に30周年を迎えた遊佐中学校。節目を経て、新たな歩みを始めた様子をご紹介します。



### ひとつになり ひとつになる学校

遊佐中学校は生徒数250名、自然に恵まれたのどかな環境にある遊佐町唯一の中学校です。平成5年設立以来、創立30年の節目を迎えました。平成30年度からは、学校運営協議会との連携を図り4年目を迎え、3年度から生徒の代表も交え、生徒・地域・保護者が一体となって、よりよい学校づくりへ向けた意見交換も行っています。

町のバックアップを受けながら地域全体で生徒の資質能力を育み「ひとつになり、ひとつになる学校」を目指し、郷土愛の醸成に努めています。

※ひとつになるとは  
生徒1人ひとりが自立することを指す意。

### 生徒のための 創立30周年記念事業

11月11日に多くの来賓の皆様から臨席をいただき、本校創立30周年記念事業が行われました。



学校運営委員会でのワークショップ

先輩方に学び、自分たちの将来を考え、未来の遊佐中生を想い。生徒自ら考えた、実行委員による「生徒のための創立30周年記念事業」は大成功に終わりました。



ようこそ先輩

に沿った活動を進めていきます。

※守・破・離の思想とは  
『守』は、基本を確実に身に着けること。  
『破』は、多種多様な考えに触れ良いものを取り入れること。  
『離』は、独自の新しいものを生み出し確立させること。

開校当時の先生方が、学校経営の目標とした「千利休の教え」は、今も体育館に掲げられています。

### PTA重点目標 守・破・離の思想に重ねて

『守』 信頼関係を築くために些細な事でも積極的に話し合い「子どもたちが過ごしやすいより良い学校」を共に創造しています。

『破』 より多くの方から協力が得られるよう、参加しやすい事業を創りあげています。

『離』 地域の皆さんと共に知恵を出し合いながら、時代



地域とともにPTA

# 議会を傍聴してみませんか 3月定例会のご案内

遊佐町議会は、年間4回の定例会が開催されます。  
3月定例会は、本会議と補正予算・予算審査特別委員会が議場で行われます。  
傍聴をお待ちしております。

## 3月定例会の予定

- 3月6日(月) 本会議・常任委員会
- 3月7日(火) 補正予算審査特別委員会・施政方針
- 3月8日(水) 一般質問
- 3月9日(木) 一般質問・予算上程
- 3月10日(金) 常任委員会
- 3月13日(月) 常任委員会
- 3月15日(水) 予算審査特別委員会
- 3月16日(木) 予算審査特別委員会・本会議

※変更する場合もありますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(TEL72-5889)にご確認ください。

**お知らせ**  
本誌158号の「議会クイズ」当選者欄は3年度11月発行154号の当選者を誤って掲載してしまいました。応募された方には大変ご迷惑をおかけしました。なお、正しい当選者には商品券を発送させていただきました。



## 議会クイズ

115



令和4年11月1日158号の議会クイズには45名の方が応募があり、37名の方が正解でした。抽選の結果、次の10名の方が当選し、米くちゃんスタンプカードお買い物券1000円分をお届けします。

**答え** ①C ②B ③C (敬称略)

- 後藤 美恵子(遊佐)
- 菅原 八重子(遊佐)
- 石垣 広(稲川)
- 三浦 頼子(高瀬)
- 佐藤 誠子(高瀬)
- 池田 栄利(遊佐)
- 佐藤 喜八(遊佐)
- 後藤 喜八(遊佐)
- 菅原 多喜子(高瀬)
- 真垣 ハツ代(遊佐)

- A 電気コード
- B バーコード
- C QRコード

③遊佐中学校は創立から何周年か。  
A 10周年  
B 20周年  
C 30周年

### 応募方法

ハガキに答えの記号(例①A ②B ③C)住所、氏名、年齢、集落名を書いてください。正解者の中から10名様に米くちゃんスタンプカードお買い物券1000円分をお届けします。ご応募いただいた方の個人情報、この議会クイズ以外の目的には使用しません。町広報に折込みのハガキは使えません。

★ハガキの余白に答えのほかに議会へのご要望、ご意見をいただければ大歓迎です。

★あて先/999-8301 遊佐町遊佐字舞鶴202 役場内 議会事務局 締め切り2月28日

②納付書に印刷されるコードは。 発表は次号です。

## 編集室より

### 子どもたちは地域の宝

取材で小学校を訪れると、子どもたちはいつも大きな声で挨拶してくれる。

5年度統合に向け、町内5小学校の閉校式が挙行された。思い出多い校舎には、子どもたちの歌声が響いた音楽室と体育館、数多くの足音がしみ込んだ学校の廊下、笑い声が響き渡った教室の天井や壁など、どの小学校にも歴史や思い出が刻み込まれている。

この地で生まれ育ったことへの感謝や誇りは卒業生や先生、地域の皆さんから今を生きる子どもたちに大切に受け継がれている。4月からは、地区のまちづくりセンターが学校に代わり地域の核となっていくだろう。私たちも地域の皆さんと手を取り合って未来へ向け歩んでいきたい。

(那須 正幸)



発行人 議長 土門 治明  
議会 議長 土門 治明  
委員会 委員長 阿部 満吉  
副委員長 佐藤俊太郎

- 委員 齋藤 弥志夫
- 委員 齋藤 武
- 委員 那須 正幸
- 委員 本間 知広